

## テュートリアル課題 コーヒーのあじわい

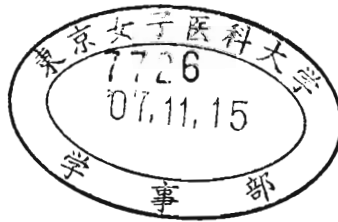
メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/29005">http://hdl.handle.net/10470/29005</a>

2007年度

Block 4 テュートリアル課題

課題番号 6

コーヒーのあじわい



著作権 複製・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください

耳鼻咽喉科学 山村 幸江

シート1について

野村恭子さんはガーデニングが趣味の54歳の女性です。手入れをしながら、深呼吸をしたり、花の香りや、草や土の匂いをかぐと、とてもさわやかな気分になれます。きれいになった庭をながめながら味わうコーヒーは格別です。

提示資料

なし

抽出が期待される事項

嗅覚、嗅覚器、嗅覚の伝達、におい分子  
鼻腔(および副鼻腔)の機能、特に鼻呼吸  
鼻腔と副鼻腔の解剖。

シートの説明

本シートでは「香り」「匂いをかぐ」というキーワードから、嗅覚の機序および鼻・副鼻腔を含めた嗅覚器の解剖と生理についての理解を確認する。嗅覚受容の基礎的研究はここ10数年で飛躍的に発展した分野であり、嗅覚受容体の研究成果は2004年のノーベル医学・生理学賞の対象ともなった。

シート2について

恭子さんにとって、春はゆううつな季節です。毎年、バレンタインデーのころになると、少し屋外に出ると鼻がむずむずしてくしゃみを連発してしまうのです。

3月のあるよく晴れた暖かい午後、恭子さんは庭に出了ました。すると、くしゃみが連発で出て、水のような鼻汁が止まらなくなりました。夜は鼻がつまって寝苦しく、翌朝はのどがいがいがして、コーヒーの香りもよくわかりませんでした。

抽出が期待される事項

鼻の症候とその発生機序

鼻のかゆみ、くしゃみ、鼻漏(水性、粘性、粘膿性、膿性、血性)、鼻閉、嗅覚障害

鼻呼吸と口呼吸。口呼吸の弊害。

アレルギー性鼻炎(季節性:スギ花粉症、通年性)花粉の飛散時期

シートの説明

このシートではスギ花粉症(季節性鼻アレルギー)の典型的な症候を示す。鼻アレルギーは嗅覚障害の原因疾患のひとつである。グループにスギ花粉症をもつ学生がいれば、自己の経験からアレルギー性鼻炎の症候やその発症機序へと展開させるのもよい。

## シート3について

恭子さんは市販の風邪薬をのみましたが、数日しても鼻汁は止まらず、だんだん黄色くなり、粘りが出てきて、のどにもまわるようになりました。

3週間ほどたったあるとき、恭子さんは、焦げたにおい気がつかずに鍋の柄を燃やしてしまい、びっくりして病院へ行きました。

病院では、鼻の診察とにおいに関する検査を受けることになりました。

## 抽出が期待される事項

- 1) 鼻の診察法(前鼻鏡検査)
- 2) 鼻鏡所見の解釈。
- 3) 嗅覚障害の分類と原因疾患
- 4) 静脈性嗅覚検査の原理と方法、結果の解釈
- 5) 基準嗅覚検査(T&T オルファクトメータ)の原理と方法、結果の解釈

## シートの説明

本シートではシート2と鼻漏の性質が変化(水性→膿粘性)している。スギ花粉症に急性副鼻腔炎が合併した状態であり、嗅覚障害が明確となっている。提示した資料をもとに、本症例の嗅覚障害の原因を推定させる。原因に関する討論では、鼻アレルギーと副鼻腔炎の他に、頭部外傷やウイルス感染による嗅覚障害の可能性についても話がでるとよい。

シート4について

恭子さんはさらに、血液検査と鼻・副鼻腔単純 XP、鼻副鼻腔 CT 検査を受けました。

提示資料

資料3 血液データ

資料4 鼻・副鼻腔 XP、CT

シートの説明

各種の検査の所見を示す。このシートの XP,CT 画像には、参考として正常画像を添付する。まず正常画像との比較をさせて異常所見を抽出させ、さらに治療方法へと発展させる。

## シート5について

恭子さんは抗菌薬と抗アレルギー剤のみぐすりと、嗅覚障害の治療のための点鼻薬を使いはじめました。

屋外に出るときには、帽子やマスク、眼鏡をかけることも勧められました。

治療をはじめると、鼻汁は減って色も薄くなり、ゴールデンウィークがあげた頃には、鼻のむずむずもなくなりました。

コーヒーのあじわいももどおりになりました。

## シートの説明

本症例においての治療法と予後である。本例は季節性鼻アレルギー(スギ花粉症)に急性副鼻腔炎を併発した症例で、炎症と鼻漏による嗅裂の閉塞により呼吸性嗅覚障害を生じた例である。本症例の嗅覚障害はスギ花粉症に対して抗アレルギー薬と急性副鼻腔炎に対する抗菌薬内服、ステロイド点鼻療法で改善した。